

# 現業評議会第2波交渉

## ～11.21人事課・主管課交渉～

県職労現業評議会は11月21日に第2波交渉を行いました。

支部からも要求課題押し上げに2名の結集があり、その2名を含め合計10名の交渉団で臨みました。

人事課総括課長交渉では工藤議長から職場決議署名(606筆68枚)を加藤人事課長へ手交し、今年度の定年退職予定者5名の他に再任用未更新による退職補充について強く要請を行いました。また、県土整備部「運転技士のあり方」や、2016年度以降の退職不補充の補充や労働安全衛生にかかわる課題についても人事課や各主管課へ回答を求めました。

現業評第2波交渉結果について、現業組合員全員で共有し、今後の要求に向けて、取り組みを強化していきましょう。



～人事課総括課長交渉時の様子～

岩手県職労

現業評ニュース

発行日

2022年12月2日

発行責任者

岩手県職労

現業評議会

教育宣伝委員会

### 主な交渉結果について

#### 22 退職補充・人員課題について

人事課 … 年金接続にかかわり再任用は最大限対応する。  
退職者については各所属・主管部の話をよく聞いて適切に対応する。

管財課 … 17人体制維持の観点から再任用満了者補充について  
9月に募集開始済。

農林水産部 … 退職予定者の対応は常勤職員で対応したい。

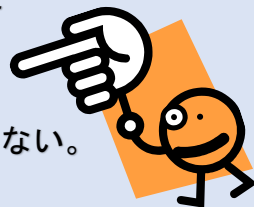
県土整備部 … 運転技士の配置のあり方について、まだ完了していない。  
運転技士0人職場にならないように対応したい。

#### 賃金課題について

人事課 … 22 勧告のとおり給与改定・一時金について引き上げを行う。一般職と同様な評価制度を使った昇給制度の研究を行っている。

#### 労働安全衛生について

農林水産部 … 畜産研究所の男女兼用トイレについては11月から2ヶ所のトイレを男女別トイレとして対応した。洋式化については予算が伴うので所属で調整している。エアコン設備は詰所数が多く、かなりの額となる。順次実現できないか総務と検討を進めている。





# ～2022 現業評オルグ活動～

現業評議会では2022確定闘争に向け要求課題の補強に向けて各支部オルグの提起を行いました。各支部日程調整の協力のもと9月30日から10月末にかけて意見をいただきました。県庁支部と盛岡支部は共に定期総会を開催し、闘争方針の確認を行いました。



～一関・千厩土木センター～



～北上支部農業大学校～

1日単位での年次や振替はほぼ取得したことが無い(;▽;)増員を!!



～花巻土木センター～

**2022年度 教宣委員**

11月21日付で評議会より委嘱を受けて始動しました。  
次期大会までの任期となります。よろしくお願ひします。

県庁支部	小田	倫義
盛岡支部	日下	貴行
	橋本	沙織